

当社ラリーチーム契約ナビゲーター  
ローラン・リシトロイシター氏への追悼メッセージ

トヨタ車体株式会社のラリーチーム「Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY（以下、TLC）」のナビゲーターを務めるローラン・リシトロイシター氏が、4月26日、プライベート参戦していた Morocco Desert Challenge（モロッコデザートチャレンジ）の競技中の不慮の事故によりご逝去されました。ローラン・リシトロイシター氏は、2015年のTLC加入以来、社員ドライバー・三浦 昂とのコンビで2016年大会より計8回のダカールラリーに参戦し、3度の市販車部門優勝を果たしました。また、当社初となる社員ドライバーの育成に尽力するとともに、今年デビューを果たしたランドクルーザー300シリーズのラリー車開発にも関わり、豊富な経験と温かい人柄で常にTLCの中心メンバーとして支えていただきました。このたびの悲報に接し、トヨタ車体株式会社 代表取締役・社長 松尾勝博より以下のとおり、追悼メッセージをお伝えいたします。

---

ローラン・リシトロイシター氏はラリーを愛し、クルマを愛し、モータースポーツの素晴らしさを私たちに教えてくれました。

ラリーにおいては、綿密な準備と世界各国のドライバーをナビゲートしてきた長年の経験、そして天性の判断力で、どんな困難な状況においても常に冷静に、正しい道に導いてくれました。

また、ドライバーとしての第一歩を歩み出した三浦を、ラリーを愛する同志として接し、穏やかな笑顔の中にも時には厳しく叱咤激励いただき、8年間ともに歩み、一人前のドライバーに育て上げていただきました。

私たちはチームにとって唯一無二の存在を失ってしまいましたが、これからもローラン・リシトロイシター氏のラリーへの愛を道しるべに、道なき道を走り続けていきます。

ローラン・リシトロイシター氏のこれまでの数々の挑戦に敬意を表するとともに、これまでの功績を偲び、謹んで心よりご冥福をお祈り申し上げます。

トヨタ車体株式会社  
代表取締役・社長 松尾勝博